

川村ひろあき活動レポート

2018.11.07 Vol.159

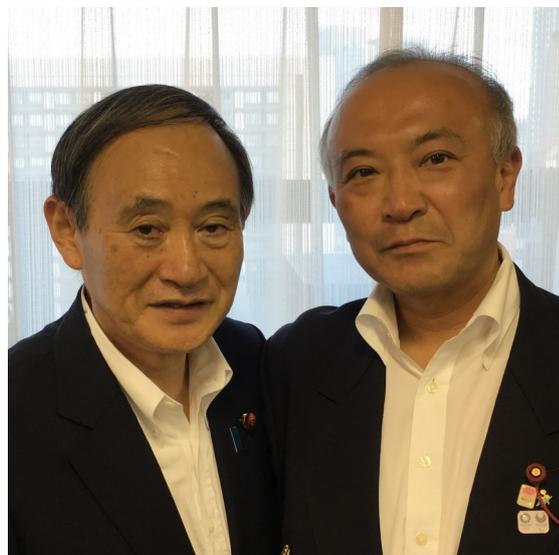
川村ひろあき事務所：千葉市花見川区花島町480-6

◎はじめに．．．

早いもので、今年もあと50日余り。平成の御代も5カ月余となり、まさに時の経つのは「光陰矢の如し」と感じるこの頃ですが、如何お過ごしでしょうか。

日頃より絶大なるご支援・ご協力を賜っておりますことに心より厚く御礼申し上げます。

平成の御代の30年。失われた20年といわれた時期もありましたが、発展から安定に代わり、日本社会が円熟していった時期だったのではないかと感じております。次回の選挙まであと5カ月となりました。これからも市民皆様と共に歩み、今ある豊かさを次の世代に引き継いでいく未来志向の政治を志していこうと思えます。これからもご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



菅義偉内閣官房長官と共に

◎年齢階級別一人当たりの医療費と介護費

昨年、平成29年度の千葉市における年齢階級別一人当たりの医療費（国民健康保険・後期高齢者医療）と介護費（介護保険）は右記のとおりです。

年度末時点の国民健康保険対象者は約20万7千人。後期高齢者医療制度対象者は約11万5千人。国民健康保険対象者の割合は1割負担者が4.6%。2割負担者が17.8%。3割負担者が71.8%。後期高齢者医療制度対象者の割合は1割負担者が90.5%。2割負担者が9.5%となっています。

また介護保険については給付対象者が約4万1千人で、その割合は1割負担者が86.6%。2割負担者が5,487人。13.4%となっております。医療費も介護費も年齢階級が上がるごとに増加し、特に介護費は85歳以上になると大幅に増加して医療費を超え、90歳以上は100万円を超えた金額となります。

平成29年度の千葉市決算では医療費は国民健康保険給付額が602億円。後期高齢者医療制度給付額が754億円で計1,356億円。介護費は介護保険給付額が594億円となる見通しです。超高齢社会を迎え、医療費、介護費の増加は避けられないものこのようにした費用が歳出の大きな割合を占めていくは間違いありません。今後これらの財源確保が大きな課題であり、大変な事態だと思えます。

◎年齢階級別一人当たりの医療費

(単位：万円)

年齢階級	自己負担額	給付費	医療費(合計)	前年度医療費	前年比(増減)
0歳～5歳	3.9	15.3	19.2	19.3	-0.1
6歳～64歳	6.3	14.6	20.9	20.8	0.1
65歳～69歳	12.5	29.0	41.5	42.1	-0.6
70歳～74歳	11.5	43.0	54.5	52.8	1.7
75歳以上	6.7	70.1	76.8	74.8	2

◎年齢階級別一人当たりの介護費

(単位：万円)

年齢階級	自己負担額	給付費	介護費(合計)	前年度介護費	前年比(増減)
40歳～64歳	0.03	0.34	0.37	0.37	0.00
65歳～69歳	0.27	3.62	3.89	3.91	-0.02
70歳～74歳	0.58	6.99	7.57	7.74	-0.17
75歳～79歳	1.31	13.79	15.10	15.30	-0.20
80歳～84歳	3.40	31.98	35.38	36.36	-0.98
85歳～89歳	8.63	73.39	82.02	82.57	-0.55
90歳～94歳	16.52	138.22	154.74	150.88	3.86
95歳以上	19.06	168.24	187.31	233.79	-46.48

◎平成30年第3回定例会について。（ご報告・一般質問）

東幕張土地区画整理事業費が8,457万円増額されました！

平成30年第3回定例会は9月6日に開会し、東幕張土地区画整理事業費の8,457万円増額などの補正予算と千葉市受動喫煙防止条例の制定や心身障害者医療費助成条例の一部改正をはじめとした市長提出の37議案と議員提出の発議を審議し、10月4日に閉会しました。

またこの定例会でも、一般質問を行いました。項目は右記のとおりです。

1点目の東京2020オリンピック・パラリンピックでは、都市ボランティアの確保。運営に向けた取り組み。育成スケジュール。大会に向けた機運醸成の取り組みなどについてお尋ねし、大会開催時には都市ボランティアの方々の活躍が欠かせないことから、ひとりでも多くの方にご応募・ご協力いただけるよう努めると共に、より効果的・効率的な都市ボランティアの育成を図るよう求めました。

2点目の障害者スポーツでは、障害者スポーツの実施状況や参加状況。千葉市ハーモニープラザにある障害者福祉センターにおける障害者スポーツ事業への取り組みなどについてお尋ねし、障害のある方がスポーツを通じて社会に参加するための「参加するスポーツ」の推進を図るよう要望し、障害者福祉センターにおける障害者スポーツ事業が様々な障害の種類や程度、競技レベルに応じて参加できるよう更なる充実を求めると共に、障害者スポーツの殿堂といえ、千葉市ハーモニープラザにある障害者福祉センターだと言われるように努めていただきたいと求めました。

3点目の高齢者福祉のうち、介護保険制度では、本年4月の制度改正の趣旨と概要とこれまでの対応。65歳になった障害福祉サービス利用者が引き続き障害福祉サービスを受けることができるのか。共生型サービスの申請などについてお尋ねし、介護保険制度は様々な介護ニーズに応えるために多様なサービス種別が設けられ、頻りに制度改正が行われることからサービス内容の周知をより丁寧にするよう求めました。

次の在宅復帰では、要介護者が自宅で生活できるよう回復させることを目的に医療管理のもと、リハビリなどの訓練やサービスを提供する介護老人保健施設（老健施設）について、市内の状況。在宅復帰率。介護医療院との役割分担と今後の課題などをお尋ねし、老健施設は「医療」「介護」「安定した地域生活支援」の観点からみると地域包括ケアシステムの構築を図っていく上で欠くことのできない施設の一つであることから、その機能をより発揮できるよう環境整備に努めるよう要望しました。

今後とも千葉市が抱えている様々な課題・問題等の解決に全力で取り組んでいこうと思います。是非、ご協力・ご支援のほどお願い申し上げます。

平成30年第3回定例会

9月28日（金）
15:00～15:50

◎一般質問通告項目

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピックについて
- 2 障害者スポーツについて
- 3 高齢者福祉について
(1) 介護保険制度について
(2) 在宅復帰について

◎川村ひろあき事務所

※市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。

〒262-0042

千葉市花見川区花島町480-6

TEL: 043-250-1021

FAX: 043-250-0071